

滝野町

～人・心・まちを大切に～

滝野町は兵庫県の南東部に位置し、中国自動車道、国道175号線、JR加古川線が交差する播磨内陸の交通の要衝です。

加古川の流れと奇岩が作り出す「闘竜灘」は、加古川水系随一の景勝地として知られています。

また、兵庫県で最も早くCATV局を開局し、情報化社会に対応したまちづくりを進めてきました。町内に広がる光ファイバーネットワーク網が、人と人のふれあいをつなぎ、人・心・まちを大切に「住みよい、暮らしよいまち」を実現しています。



滝野町データ

人口／11,593人
(H15.9.1現在)
面積／19.77km²

■花と緑につつまれる 播磨中央公園

県下最大規模を誇る「県立播磨中央公園」は、総面積382haを有し、東洋一の屋外ステージ（ローンステージ）やサイクルランド、野球場、テニスコート、アーチェリー場、バラ園、桜の園、グリーンアドベンチャーなどの施設が整い、レクリエーションのメッカとして阪神間からも多くの人々が訪れます。

また、ここでは毎年ゴールデンウィークに「花と緑のフェスティバル」が繰り広げられるほか、若者に人気の「スプリントトライアスロン大会」「デュアスロン大会」、花好きには「さくらまつり」「ローズフェスティバル」など、一年を通して多くのイベントが行われています。

●公園管理事務所：0795-48-5289



バラ園



光明寺 仁王門

■真言宗七十五名刹の一つ 五峰山光明寺

播磨平野が一望できる標高258メートル、宿尾・明星が辻・経の尾・大岩・弥木揚の五つの峰からなる五峰山、その山頂に光明寺があります。

推古帝2年(594)に天竺渡来の法道仙人開基と伝えられる光明寺は、播磨高野と呼ばれる真言宗の名刹です。

現在、多聞院・遍照院・大慈院・花蔵院の四つの塔頭があり、毎年5月3日の花まつりには、「日本一幅善導大師自画像」や国の重要文化財「銅造如来坐像」の一般公開があり多くの人で賑わっています。

また、南北朝時代に足利尊氏と弟直義に不和が生じ起こった観応の擾乱（観応2年2月）は、ここ光明寺を舞台に展開されました。



滝野町は2006年のじぎく兵庫国体アーチェリー競技の開催地です。

PRESENT

滝野町の物産

〈滝野町の物産〉を町からご提供いただきましたのでプレゼントいたします。



清酒「播州平野」

5名様



鮭の飴だき

5名様



滝野温泉「ぼかぼ」入浴利用券

5名様

■応募方法

官製はがきに住所、氏名、TEL、勤務先、共済組合へのご要望やご意見を記入のうえ、下記へお送り下さい。

■締め切り

平成15年11月15日(土)消印有効

■プレゼントの応募のあて先

〒650-0011

神戸市中央区下山手通4-16-3

県会館内

兵庫県市町村職員共済組合

総務課広報担当 宛

※当選は賞品の発送をもって発表といたします。また、当選されなかった方にも、「滝野町観光パンフレット」を送付させていただきます。

※応募は、1人1通とさせていただきます。



【表紙の写真】

栗…ブナ科の落葉高木。石器時代からあったとされ、縄文人も食していたようである。丹波地方で生産される「丹波栗」は日本の在来種の中でも大きい実をつけることで有名で名品とされている。「桃栗3年…」というが、種をまいて育てると実際このくらいで実をつけ始める。

わ
が
街
紹
介



施設外観

滝野町

■滝野温泉 ぽかぽ

「滝野温泉ぽかぽ」は、地下1300mから湧出するアルカリ性単純温泉です。道後温泉、下呂温泉、川湯温泉などの名湯と同様の泉質を誇っています。

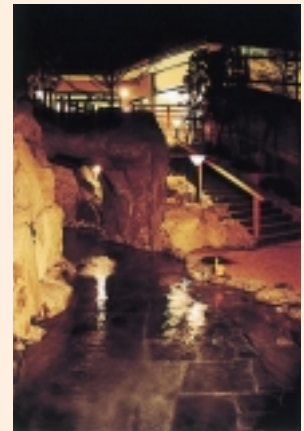
この温泉は、身体にやさしく、浴後に清涼感いっぱい、肌も綺麗になります。美容や健康によいので「美容温泉」と呼ばれています。

浴室は五峰山をイメージした「山の湯」と加古川の流れと闘竜灘をイメージした「川の湯」の二つの浴室を備えています。山の湯は木風呂、ログハウスサウナや露天の洞窟風呂などが、川の湯は河原湯、屋形船蒸風呂や露天の川湯などが作られています。

他の施設として、30畳の和室、休憩コーナー、ミーティングルームや食堂などが整備されており、入浴後に食事を楽しんでいただけます。

オープン3周年を迎えるにあたり、10月7日から13日まで3周年記念イベントを行いますので、ぜひお越しください。

- 電話 0795-48-1126
- 営業時間 午前10時～午後8時（入館は午後7時30分迄）
- 休館日 水曜日（祝日の場合は翌日）
- 利用料 大人600円 小人300円 身体障害者300円



洞窟風呂（露天）



■ホームページアドレス <http://www.town.takino.hyogo.jp/>